

# 錦織地域振興会 錦織公民館 だより

第109号

〔発行〕 令和3年5月1日

〔発行所〕 登米市錦織公民館

〔電話兼FAX〕 0220-53-3003

〔メールアドレス〕

nishikiori\_kouminnkan@yahoo.co.jp

## 新型コロナウイルスの感染症 対策に伴い公民館利用禁止

## 監査会／役員会を延期

令和3年度の総会開催に向けて、監査会及び役員会を4月中に予定していましたが、市からの新型コロナ感染症対策に伴い、公民館施設の利用ができない状況となり、予定していた「監査会」及び「役員会」を休館解除後まで延期することになり役員と団体代表者に連絡を差し上げております。

総会は、代議員による「書面議決」の方法で対応することが決定していますので、各自治会及び

団体から推薦された代議員には、監査会と役員会の手続きが終了後に、議案資料等をお届けしますので、ご了承願います。議案の中の決算・予算等は約4,500万円の内容が含まれていることから、監事さんからは、監査会等の取り組みを慎重に行うようご意見等をいただいております。

※問い合わせは、事務局の公民館へ。

## 市の主催事業以外は使用禁止（屋内施設）

### 登米市教育委員会より通知／感染症の拡大防止策

新型コロナウイルス感染が市内においても拡大している状況から感染症の拡大防止策として、登米市教育委員会より指定管理者〔錦織公民館〕宛に次の対応について、4月9日付けで通知がありましたので、ご理解とご協力をお願いします。

【公民館の臨時休館】※市内の屋内施設全部が対象  
期間＝4月10日〔土〕から5月5日〔水〕迄

【主な対応】（※4月23日現在です。）

- ・市が管理する屋内施設は、登米市主催の会議、イベント等以外は使用禁止。
- ・屋外施設〔多目的グラウンド等〕は利用可能です。但し、感染症予防対策等を厳守のこと。

※新型コロナウイルス感染症については、日々状況が変化していることから、今後さらに措置を変更する場合がありますのでご了承願います。

【臨時期間中の職員対応】職員及び管理人等は、通常勤務体制です。問い合わせは公民館へ願います。

## 錦織公民館 臨時休館のお知らせ

ご来館ありがとうございます。  
新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、  
ご理解のほどお願いいたします。

公民館玄関前に貼った  
お知らせポスター

# 4月10日(土)から 5月5日(水)まで

※東和総合運動公園の利用は可能です。  
但し、対外試合(練習試合等)の目的での利用はできません。



【問合せ】 錦織公民館 TEL:53-3003

平日:職員が対応

夜間・休日:管理人が対応

※詳しい問合せをご希望の際は、平日、職員までお願いいたします。

登米市錦織公民館

## 2年度施設利用者／約43,000人

錦織公民館と東和総合運動公園の2年度利用者は次のとおりです ※元年度より約36,000人、30年度より約46,000人のそれぞれ減少です。

○錦織公民館 10,530人〔△15,040人〕

○総合運動公園 32,476人〔△20,743人〕

【・野球場 = 3,554人】

【・多目的グラウンド = 13,680人】

【・第二多目的グラウンド = 1,594人】

【・テニスコート = 13,648人】

※〔〕数字は前年度との比較です。



主に平日の午前中に多目的グラウンドを利用されている東和町グラウンド協会の皆さん〔3年4月20日〕



8



令和3年5月号第109

ホーム  
ページ

「錦織地域振興会・錦織公民館」の

は「**錦織公民館**」で検索

錦織地域振興会・錦織公民館の各種催し等の内容や貸出申請書等の手続きを掲載しています。

## 激減する葉たばこ農家／でも自慢の錦織・地場産品

昭和50年代前半迄は、葉たばこ耕作者が多く地場産品の一つでした。特に嵯峨立地域には多くの生産者があり、農家の方には大切な収入源でした。

今回は、葉たばこの動向を、耕作者の千葉和広さん〔5区／68歳〕と田村文男さんから伺いました。

### 錦織の自慢産品紹介①

#### 県北地方で11戸〔内嵯峨立5戸〕

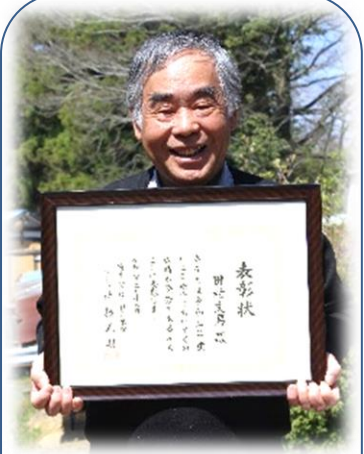
葉たばこ生産は、需要の減少に伴い生産調整〔平成16年、24年〕、耕作者の高齢化及び後継者不足等により、耕作面積、耕作者数は減少。

現在、宮城県北地方に耕作者は11戸〔嵯峨立地域5戸、米川、登米町、瀬峰町で各1戸、南三陸町入谷で3戸〕。宮城県全体で41戸。葉たばこ耕作者の組合も宮城、山形、福島各県が統合し、平成30年4月1日に「南東北たばこ耕作組合〔事務所／福島県田村市〕」が発足。宮城県でただ一人の理事・千葉和広

さんは、会議等の際は田村市へ。現在、生産された葉たばこはJT〔日本たばこ産業〕が全部買い取ることが義務付けられており農家にとっては安定的な所得が得られる作物となっています。

#### 10a／40万円以上の販売額

嵯峨立地域5戸の生産農家で最高は50a。田村さんは40aを耕作し、昨年はAランクで1kg1,994円の最高単価で取得され、優秀な成績との評価で表彰されました。10aで40万円以上の販売金額となります。



田村 文男さん  
〔6区／68歳〕

※令和2年度に葉たばこ1kgの単価が最高値段で販売され、成績が優秀であると評価されて令和3年2月に南東北耕作組合長表彰を受賞。同表彰は平成29年3月にも受賞されています。

#### 葉たばこの仮植作業をする組合員等〔4月8日 「錦織たばこ耕作組合育苗センター」岩の沢〕



嵯峨立の岩の沢にある「錦織たばこ耕作組合育苗センター」では、4月8日、組合員等12名が県北地方の生産農家11戸分、約9万本〔36本×2500箱〕の葉たばこ苗の仮植作業を行っていました。

5月初旬には苗が配布され、7月から収穫・乾燥後、12月には福島県須賀川市への出荷となります。田村さんは「後継者がいないので、我々の時代で終わりと思うが、出荷後の成績・成果を楽しみに、夫婦で頑張っています。」と笑顔で話してくれました。

東和町内 1回利用 300円  
中田町内 1回利用 400円  
〔片道料金〕

### 「錦織出前タクシー」利用者の感想

行先は「登録された場所・拠点のみです」

※登録受付はいつでも可

※登録された方のみ利用可

〔問合せ・申込みは公民館へ〕

3日位前から電話予約し米谷病院へ行く時に利用しています。運転手さんは気さくな方で車中は話題が豊富で楽しいですね。家族からはいつでも送迎するよと言われてますが多忙の時利用しています。



及川ミツ子さん  
〔2区／87歳〕



予約受付は  
タクシー業者へ



及川 元子さん  
〔1区／83歳〕

時間通りに来るし、運転手さんは何事にも耳を傾けて聞いてくれる。会社の電話対応もすばらいタクシーに乗って、病院、福祉センター、農協、公民館等に利用していますが、本当に便利ですね。